

平成 27 年度からペットボトルの全戸収集を始めます！

～平成 26 年 4 月からモデル収集をスタート～

平成 26 年(2014 年)年 3 月 19 日(水)

箕面市では、平成 27 年度からペットボトルの全戸収集を実施することとし、平成 26 年 4 月から一部地域でのモデル収集を開始します。

現在、箕面市ではスーパーや公共施設を拠点にペットボトルの回収を行っていますが、全消費量の約 3 割しか回収できていないため、さらなる資源リサイクルの推進、環境負荷の低減をめざして、全戸収集を実施します。

1. ペットボトルの全戸回収を始めます

箕面市では、平成 27 年度からペットボトルの全戸収集を実施することとし、これに先立ち平成 26 年 4 月から一部地域でのモデル収集を開始します。この期間に、収集量の把握や収集体制の検証を行います。

現在、箕面市ではスーパーや公共施設を拠点にペットボトルの回収をおこなっていますが、全消費量の約 3 割しか回収できていません。しかし、ペットボトルは収集後ほぼ 100% がリサイクルされ、衣類や文房具など多様な製品に生まれ変わる資源です。

このため、さらなる資源リサイクルの推進・環境負荷の低減をめざして、全戸収集を実施します。

2. モデル収集の実施内容

- 実施期間：平成 26 年 4 月 1 日～平成 27 年 3 月 31 日
- 実施地区：28 自治会・約 6,500 世帯
(従来から容器プラスチックモデル収集にご協力いただいている地区)
- 収 集 日：月 2 回
(中部地区：第 1・3 火曜日、西部地区：第 2・4 火曜日、
東 地 区：第 1・3 木曜日、北部地域：第 2・4 木曜日)
- 収集したペットボトルは、リサイクル業者を通じて再資源化します。

3. 従来の容器プラスチックのモデル収集を終了します

箕面市では、平成 11 年度からレジ袋や卵パックなど容器プラスチックのモデル収集を開始し、現在 28 自治会・約 6,500 世帯で実施しています。

しかし、国の方針の見直しにより、リサイクルの状況が変化し、これまで再商品化されていた容器プラスチックは、製鉄所のコークス(燃料)として使われはじめました。

こうした状況を受けて、容器プラスチックのモデル収集は平成 26 年 3 月末で終了します。

問い合わせ先
市民部環境整備課
TEL 072-729-2371 (直通)
FAX 072-729-7337